

第464回 大阪眼科集談会プログラム

主催：一般社団法人大阪府眼科医会

日時：令和7年2月1日（土）14:00～17:00（予定）

【眼科領域講習単位：1単位】単位受付時間 13:30～15:00

【日本医師会生涯教育制度 大阪府医師会認定講座：3単位】大阪府医師会生涯研修チケットを受付で提出

場所：毎日新聞オパールホール ※会場参加の場合は事前申込は不要

＜オンデマンド配信＞【眼科領域講習単位：0.5単位】※要申込（詳細はHP参照）

配信期間：令和7年2月7日（金）～2月13日（木）

○オンデマンド配信申込期間：2月2日（日）～2月6日（木）

○申込は大阪府眼科医会HP「大阪眼科集談会」<http://osaka-ganka.jp/osaka-shudankai/>から

座長：1-2 七部 史（近畿大）、3-4 原 千佳子（大阪大）、5-6 園部智章（大阪公大）
7-8 角野晶一（大阪医薬大）、9-10 植村太智（関西医大）

- 1 長期経過を観察できた高AC/A比型調節性内斜視の2例の報告
○西川優子、菅澤 淳、廣川貴久、柗山友里恵、松尾純子、喜田照代（大阪医薬大）
- 2 ラパリムスが奏功した再発眼窩内血管腫の一例
○恵美陽治、森本 壮、北口善之、西田幸二（大阪大）
- 3 自然軽快がみられたuveal effusionの1例
○鳥羽山千尋、平山公美子、山本 学、本田 茂（大阪公大）
- 4 治療に難渋した特発性周辺部角膜潰瘍（モーレン潰瘍）の一例
○祐森恵梨佳、佐々木香る、石本敦子、今井尚徳（関西医大）、尾崎吉郎（関西医大リウマチ・膠原病内科）
- 5 アルコール依存症に発症した輪部疲弊症の一例
○田尻健介、武市有希也、向井規子、喜田照代（大阪医薬大）
- 6 フェムトセカンドレーザー白内障手術時に急速な縮瞳をきたした一例
○前田英俊、森本 壮、北尾匡弘、後藤 聡、西田幸二（大阪大）
- 7 アトピー性皮膚炎の網膜剥離術後高眼圧にプリザーフロマイクロシャント施行した1例
○野本裕貴、後藤夕輝、中尾力登、日下俊次（近畿大）
- 8 難治性の網膜色素上皮剥離にプロルシズマブ硝子体内注射が奏功した症例の検討
○西口馨士（市立岸和田市民病院）、山本 学、居 明香、河野剛也、平山公美子、三澤宣彦、本田 茂（大阪公大）
- 9 多発性内分泌腫瘍の転移性巨大眼窩腫瘍の1例
○佐藤陽平（大阪市）、中村 聡（明石市）、藤田恭史（大阪市）、南 愛（豊中市）、相川美和（大阪市）、鹿嶋友敬（東京都）
- 10 甲状腺眼症による圧迫性視神経症に対するトリアムシノロン眼窩先端部注射の効果
○藤田恭史、佐藤陽平（大阪市）、中村 聡（明石市）、南 愛（豊中市）、相川美和（明石市）、鹿嶋友敬（東京都）

＜特別講演＞ 座長：小林 崇俊 先生（大阪医科薬科大学）

「炎症細胞の気持ちを考慮したぶどう膜炎診療」 楠原 仙太郎 先生（神戸大学）

会費：1,500円（会場では、現金のみの取扱い）

講演時間：7分 討論：3分

抄録：400字以内 発表2週間前までに大阪眼科集談会係へ電子メールで送付して下さい。

次回集談会：令和7年4月5日（土）毎日新聞オパールホール

演題締切：令和7年3月15日（土）全てデジタル一面で行います。

演題応募先：大阪公立大学眼科学教室「大阪眼科集談会」係 担当：上野 洋祐

E-mail: gr-med-ganka@omu.ac.jp

〒545-8585 大阪市阿倍野区旭町1-4-3 TEL 06-6645-3867 / FAX 06-6634-3873

【お知らせ】午前11時現在、大阪管区气象台から、大阪市域に「暴風特別警報」又は「暴風警報」が発表されている場合、大阪眼科集談会事業は中止といたします。